



# 第五 大口高校だより



鹿児島県立  
大口高等学校

〒895-2511 伊佐市大口里2670

TEL 0995-22-1441 FAX 0995-22-9227

## 感動と感激の修学旅行

12月2日から5日まで3泊4日の日程で、2年生が関西方面に修学旅行に行ってきました。4日とも天候に恵まれ、特に2日目の自主研修は、自分たちで行き先を決めて、思う存分京都を満喫しました。3日目はU.S.Jを思いっきり楽しんで、たくさんの想い出を作って帰ってきました。西元小町さんは、「これまでの人生で一番充実して楽しかった。」と、とても嬉しそうでした。



## 都市計画マスタープランを市長に提言

伊佐市の「夢ある未来実現研究会」の研究員に任命され、20年後の伊佐市のあるべき姿を研究してきた1年生が、11月27日、橋本市長に「都市計画マスタープラン」について提言を行いました。

曾木の滝公園、新市庁舎、大口城跡、菱刈カヌー場、空き家の活用などそれらのテーマについて、高校生ならではの視点で斬新なアイデアを出しました。



## 「大学出張講義」開催

11月11日、鹿児島大学、鹿児島国際大学、志學館大学、そして福岡県の日本経済大学から講師の先生をお招きして、「大学出張講座」を実施しました。

鹿児島国際大学看護学部の丹羽さよ子教授は、「看護って何?」というテーマで、看護に関する様々な知識を分かりやすい言葉で説明してくださいました。看護師を目指す女子だけでなく、理学療法士を目指す男子生徒も熱心に聴講し、「おぼろげな夢が進路目標に変わった気がする。」などの感想を述べました。



## 「いさ しあわせ 福祉まつり」

11月16日、伊佐市文化会館で開催された第17回伊佐市社会福祉大会「いさしあわせ 福祉まつり」において、生徒会役員が赤い羽根共同募金活動のボランティアを行いました。

また、式典では福祉作文の表彰式が行われ、1年生の川越美月さんの「全ての人のための“特別”」が優秀賞、3年生の上園真由さんの「父の背中を見習って」が優良賞に輝きました。



## 「2025伊佐ふるさとまつり」

11月9日、菱刈農村公園で開催された今年のふるさとまつりは、あいにくの悪天候の中、開催されました。特に、午前中は強い雨で、足下がぬかるむ中、3年生の浜崎暁菜さん、2年生の池田瑠南さん、東佐羽さんが大口高校のブースで「大口高校米（マイ）クッキー」を販売しました。

午後からは雨も上がってお客様も増えて、準備したクッキーは見事に完売しました。



## 「紅葉ウィーク」にも出店

「紅葉ウィーク」中の曾木の滝公園で、伊佐市観光協会がブースを出すということで、大口高校も出店しました。「大口高校米（マイ）クッキー」の第2弾である「曾木の滝クッキー」のデザインを手がけた3年生の池ノ上奈穂さんと、山内あかりさんが木枯らしの吹く中、笑顔で頑張ってくれました。

鹿児島市内から訪れたというご婦人は、「普通高校でこのような取組は初めて聞いた。高校生が地域の活性化に尽力する姿は素晴らしい。」と褒めてくださいました。



## 頑張れ大口高校生! 来たれ中学生!

今年の国公立大学合格第1号のニュースが飛び込んできました。この生徒は、3年間勉強と部活動を頑張り、推薦入試でみごと鹿児島大学工学部に合格しました。

現在、大学進学組は1月の大学入試共通テストに向けて、最後の追い込みに入っています。放課後課外が終わった後も、夜遅くまで個別指導や自習に取り組んでおり、活気に溢れています。頑張れ大口高校生!

そして、中学生のみなさんも、地元の高校で勉強に部活動に、地域の活性化やボランティアなど様々なことに思いつき挑戦し、この時期にしか体験できない充実感を味わってみませんか。来たれ中学生!

## お知らせ!

現在、鹿児島銀行大口支店で、ロビー展「新聞記事で振り返る 大口高校この1年」を開催中です。3年生の宮田暁士君と敷根未来君が展示しました。12/30(火)までですので、ぜひご覧ください。